

自律した学習者になる

仁科台中学校 学校だより No. 3 令和2年 5月29日(金) 発行
文責：永田 治(教頭)

約2か月ぶりの一斉登校

5月25日(月)は4月10日(金)以来の一斉登校となりました。およそ2か月、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、臨時休業や分散登校を実施してきました。特に1年生は入学式を終えて、わずか数日で新しい仲間としっかり知り合う前にこのような状況になり、改めて中学校生活のスタートとなりますね。まだまだ新型コロナウイルスの心配がまったくなくなったわけではないので、「新しい生活様式」を心がけながら、学校生活を進めていきましょう。

スクールカウンセラーの先生の紹介

本年度お世話になるスクールカウンセラーの西澤梓先生からコメントをいただきました。

今年度から、スクールカウンセラーとしてお世話になります西澤です。コロナ禍の状況で、皆さんに直接ごあいさつできないことは残念です。校内で知らないおばさんがいたら私かもしれません。気軽に話しかけてくださいね。

スクールカウンセラー来校日には悩みや不安など何でもお話しできます。来てよかったな思ってもらえるよう精一杯がんばります。よろしくお願いします。



SNSは便利なツールだけれど

臨時休業中にeライブラリーや教科学習の動画などを視聴するために、SNSを利用する機会が増えた人が多いかと思います。SNSがとても便利なツールであることは今回のコロナ禍でも分かりましたが、その反面使い方を間違えると、トラブルに巻き込まれたり、自分や大切な人が悲しい思いをしたりするようなことにもつながる心配もあります。ぜひ、お家の方とも改めてSNSとの付き合い方を話題にしていいただければと思います。

学校HPのアクセス数が、16,000を越えました。再開後の学校生活の様子をこれからもお知らせしていきたいと思いますので、HPもぜひご覧ください。

仁科台中学校HPアドレス：<http://nishina.city-omachi.ed.jp/>

校長先生より ～学校再開にあたり～

今日から、久しぶりに全校生徒がそろって学校生活を送ることができます。このことを本当にうれしく思います。全国的にも緊急事態宣言が解除される見通しがでてきました。これは、みなさんをはじめ、日本中の人々が自粛した生活をしてきた成果です。特に大町市では、しばらく感染者は出ていません。

ただ、ニュース等でみなさんもご存知のように、再び感染が拡大する心配があります。まだ、ワクチンができていない、治療法が確立していない、集団免疫がついていないからです。

ですから、感染拡大を防止する新しい生活習慣が求められています。大事なことは、「距離をとること」「こまめな手洗い」「換気」です。

まず、毎朝の健康確認を続けてください。普段より熱があるとき、少しでも具合が悪い時は、無理をせず休んでください。学校に入るときは、手指の消毒をしてください。基本的にマスクをいつも着用します。体育などで距離をとって外す場合もあります。

「うつらない」ために手洗いが重要です。ウィルスを手で触り、その手で、目や鼻に触れた時に感染するといわれています。顔をなるべく触らないようにすること、大勢の人が触れるようなものに触った場合は手洗いをすることが大切です。給食では、配る人も受け取る人も必ず手洗いをしましょう。

人との距離をとりましょう。だいたい1メートルの距離をとることが求められています。教室などでは難しい場合もありますが、距離をとる意識を持ちましょう。

授業中、対話をする場合もあります。その場合も、飛沫を飛ばさないように、距離をとりながら対話をしてください。

適度に換気をしましょう。新型コロナウイルス対策には換気も重要です。

新型コロナウイルスに関しても、そうでなくても 人として大切なことがあります。

それは、差別をしないということです。人をばかにしない 悪口を言わない、仲間外れにしない このことをいつも大事にしてください。学校再開にあたって、体のこと、学習のこと、友達のこと、お家のことなど、心配なことがありましたら、保健室の先生や、担任の先生、学校の先生に、だれでもいいので相談してください。

これからは、一人ひとりが「うつらない」「うつさない」ために、マスクを着用したうえで「距離をとること」「こまめな手洗い」「換気」を意識した生活を送ることが大切です。このことが、みなさんや、みなさんの大事な家族の方々を守ることに繋がります。みなさんが無事で、学校生活を通常に送ることができるために、ぜひお願いします。そして、学校でなければできない学習や活動を大事にしていきましょう。

地域の皆様に支えられています。感謝です。

ホームページでも紹介しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止にかかわり、地域の皆さんから消毒液やマスクの寄贈をいただきました。

消毒液は、奥原希望選手の後援会に所属されている「(株)シーアンドシー技術情報」様より寄贈いただきました。



マスクは「黒雲製作所」様、「オプトゥニール」様、「鳥羽洋行」様より寄贈いただきました。